

# 第2次総合計画 平成30年度 施策評価シート

理念	基本目標	基本施策	
安心	安心して暮らす	1. 安心して子どもを育てる	P1
		2. 安心して働ける	P3
		3. 健康を維持・増進する	P5
		4. 日々の暮らしを守る	P7
	生命と財産を守る	5. 医療と救急を充実する	P9
		6. 犯罪や事故を防ぐ	P11
		7. 災害から身を守る	P13
快適	まちの魅力を高める	8. 自然を守り、活かす	P15
		9. 魅力あるまち並みを創る	P17
		10. 歴史・文化を活かす	P19
	便利に暮らす	11. 戦略的に道路をつくる	P21
		12. 移動手段を充実する	P23
		13. 便利な消費生活を送る	P25
		14. 暮らしやすさを保つ	P27
活力	いきいきと暮らす	15. 学ぶ力をつける	P29
		16. 共に生きる力をつける	P31
		17. 生きがいを持って暮らす	P33
	みんなでまちをつくる	18. まちの担い手になる	P35
		19. 地域自治力を高める	P37
		20. さまざまな担い手がつながる	P39
	まちを元気にする	21. 産業を育成・支援する	P41
		22. 交流と連携で元気になる	P43
		23. 持続可能型の社会をつくる	P45
市政の運営		24. 市民サービスが向上する	P47



## 施策事業評価について

### ・効果検証の基準

評価	大区分	中区分	対応
A	目標指標を半数以上達成している	全ての目標指標を達成するなど大いに成果が得られた場合。	今後も事業を継続する。
B		一部の目標指標に達しなかったものの、概ね成果が得られた場合。	事業内容の改善を行いながら事業を継続する。
C	目標指標の達成状況が半数未満	目標指標達成状況は芳しくないが、事業開始前よりも取組が前進、改善した場合。	事業内容について見直しを実施する。
D		目標指標達成状況が芳しくなく、取組としても前進、改善したとは言い難い場合。	事業について廃止、見直し又は新規事業を検討する。

# 施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	1 安心して子どもを育てる		
目指す方向	子どもを安心して産み育て、家族が健やかに成長することができる地域での子育て環境づくりを目指します。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況	
①出生数(単位:人)	目標		354	361	368	375	381	×
	結果	378	290	297	300			
②合計特殊出生率(単位:-)	目標		1.64	1.68	1.72	1.76	1.80	×
	結果	1.64	1.52	1.39	1.45			
③子育て環境が良いと感じている子育て中の市民(単位:%)	目標		37.0	39.0	41.0	43.0	45.0	×
	結果	36.2	33.4	24.6	25.8			
	目標							
	結果							
	目標							
	結果							

## 施策評価

評価	今後の方向性
C	<p>・「①出生数」については、目標を達成していないが横ばいとなっている。高齢化が進む中で一定の成果が出ている。</p> <p>・「③子育て環境が良いと感じている子育て中の市民」について、恵那市では多くの事業を進めており、近隣市と比較しても優れているが、低評価となっている。恵那市で実施している子育て支援サービスの認知度を上げるための情報発信や伝え方を検討する必要がある。</p> <p>・平成30年度市民意識調査において、「問5 あなたは、今後、恵那市に住み続けるために、何を伸ばしていくべきだと思いますか。」において、「子育て環境」が32.2%と3番目に高かった。また、「問12 あなたは、憩いの場(公園など)に何を求めますか。」には「子どもが遊べる場」が56.6%と最も高く、自由意見の中でも公園整備を望む意見が散見されるため、子育て環境の充実を目的とした公園整備について検討する必要がある。</p> <p>・平成30年度に実施した「子ども・子育てに関するアンケート調査」では、就労などにより、家族で子ども(小学生)をみる時間がない時間があるとの回答が34.2%だった。小学校の立地条件等により放課後の子どもの居場所について地域格差があるため、解消に向けた取り組みを進める。</p>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
1 子ども等福祉医療費助成事業	③	市内に住所を有する子ども(0歳から中学校卒業まで)の医療費を助成します。また、子どもが重度心身障害者(身体障害者手帳1級~4級等、療育手帳A1・A2・B1、精神障害者保健福祉手帳1級~3級)、ひとり親家庭等(母子・父子家庭等の父母等及び子ども)の場合の医療費を助成します。	590,234	574,829	540,857
2 ファミリーサポートセンター事業	③	子育て中の保護者を応援するため、会員同士が助け合い育児の相互援助を目的に、会員からの依頼による登園前の預かり及び園・学校から帰宅後の預かり、家族が外出する際の子どもの預かりの他、援助会員育成のための子育てサポーター養成講座や、キャリアアップ研修会を開催します。	5,107	5,482	5,600
3 こども発達センター事業	③	ことばや心身等の発達につまずきがあり、本来の能力が十分発揮できない児童に対して、一人ひとりに適した指導により健やかな発達を促し、早期発見、早期指導を行うとともに、障害児通所支援事業施設(児童福祉法第6条の2の2)の運営及び維持管理を行います。	11,628	12,603	12,216
4 放課後児童対策事業	③	子育て家庭の保護者が安心して働ける環境づくりを支援するため、保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対し、放課後や土曜日・長期休暇等の学校休業日に、家庭に代わる生活の場を確保し、適切な遊びや指導を行うことにより児童の健全育成や安全の確保を図るよう「放課後児童クラブ」を拡充します。	86,308	125,212	134,873

	事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
5	子ども・子育て支援事業	③	妊娠・出産・子育てまで、切れ目のない支援を提供するため、子ども子育て支援総合窓口「子育て世代包括支援センター」(通称 えなっ宝ほっとステーション)を開設し、利用者支援を実施します。また、病児保育事業では、働きながら安心して子育てできる環境を整備するため、市立恵那病院で病児保育施設を開設できるよう調整し、事業委託します。	2,357	11,354	22,459
6	児童家庭支援事業	③	児童虐待の防止、ひとり親の自立や生活支援、DVなどの様々な相談に対応するため、家庭児童相談員、ひとり親自立支援員を配置します。一定の生活を確保するための母子生活支援や社会復帰を目指すためのひとり親の高等技能訓練等の支援に繋がります。	7,323	11,975	15,611
7	子育て支援センター事業	③	子育ての負担感、不安感の軽減を目的に、未就園児とその保護者を主な対象とし、親子の交流の場の提供、情報提供、子育てに関する相談、子育て支援講座を実施します。	23,851	24,644	24,208
8	障がい児通所支援給付事業	③	早期療育を必要とする児童のため、日常生活における基本的動作を習得し、知識技能を身につけ、集団生活に適應できるよう、児童福祉法に基づく障害児通所給付費および障害児相談支援給付費を給付します。	81,109	118,371	134,917
9	こども園教育・保育推進事業	③	多様化する就業形態、ライフスタイルの変化に対応し、市内全ての地域で共通の幼児教育・保育を提供するため、こども園を運営します。[市立こども園16園の運営、障がい児保育、低年齢児保育、土曜日保育、一時保育]	1,097,700	1,065,893	1,059,694
10	こども園建設事業	③	誰もが安心して子育てができる教育・保育サービスの提供を行うため、老朽化が進む長島・二葉こども園を統合し、新こども園として整備を実施します。[H28:建築設計、H29-30:建築工事]	61,678	578,636	698,608
11	教育・保育施設支援事業	③	安定した保育を提供するため、私立保育園の運営を支援します。[国の保育所運営費に基づく私立保育園2園への運営費の補助、0歳児から2歳児の低年齢児保育促進事業実施園に対する補助、認可外保育施設の施設運営者と利用者に対しての補助]	142,360	209,531	243,505
12	地域型保育支援事業	③	増加傾向にある未満児保育ニーズに対応するため、市が認可した地域型保育事業(小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育)への支援を行います。			
13	母子保健事業	③	妊娠中から幼児期まで、健やかなこどもの成長発達を促し、安心して子育てができるために、妊娠中の支援(母子手帳交付・妊婦教室等)からこどもの健診(4ヶ月・1歳6ヶ月・3歳)、教室(乳幼児教室・あそびの教室等)相談(なんでも相談・運動発達相談・心理相談等)、訪問事業を実施します。	3,937	3,980	3,532
14	妊娠・出産支援事業	①②	妊娠中の母子の健康状態を確認し、妊娠中を健やかに過ごし、安心して出産を迎えるために、妊婦健康診査受診券を発行し、費用の助成を実施します。また、少子化対策のために、不妊治療を受ける夫婦(一般及び男性)に対し費用の助成を実施します。	36,989	41,928	41,165
15	私立幼稚園支援事業	③	就学前の教育環境を整備するため、幼稚園就園を奨励し、私立幼稚園入園児保護者の保育料等の負担軽減を実施します。	25,048	26,399	28,190
16	産婦人科推進事業	①②	安心して子どもを産み育てられるように、市立恵那病院に産婦人科を設置し、健診や出産できる環境を整えます。また、小児科医の確保など、運営環境を整えます。[産婦人科 H28:準備、H29-:運営]	33,527	110,000	110,000

	事業名	目標指標	事業内容	備考
	こども園発達障がい児等支援事業(H31~)	③	発達障がいや特別な配慮が必要な園児に対して、自立と社会参加に必要な力を培うため、子どもの状態に応じた適切な指導及び必要な支援を行います。【平成30年度までは、こども園教育・保育推進事業の中で実施】	平成31年度から実施予定

# 施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	2 安心して働ける		
目指す方向	市内や通勤可能な地域において魅力ある雇用の場を創出するとともに、仕事と生活の調和が配慮された安心して働くことができる環境をつくります。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況
①一般(フルタイム)年間平均有効求人倍率(単位:-)	目標		1.05	1.05	1.05	1.05	○
	結果	1.01	1.14	1.33	1.61		
②働く環境に不満を感じていない市民(単位:%)	目標		49.0	49.5	50.0	50.5	×
	結果	48.6	48.4	42.9	47.0		
③子育て支援企業の登録企業数(単位:事業所数)	目標		40	50	60	70	○
	結果	31	74	78	83		
	目標						
	結果						
	目標						
	結果						

## 施策評価

評価	今後の方向性
B	<p>・3つの目標指標中、2つは達成しているが、「②働く環境に不満を感じていない市民」については目標達成には至らなかった。</p> <p>・恵那くらしビジネスサポートセンターを中心とした市内企業の人材確保の支援やサテライトオフィスを推進してきた。また、恵那西工業団地への企業誘致について、住友理工株式会社と立地協定を結び、企業誘致にも成功しており、一定の成果を挙げている。</p> <p>・平成30年度市民意識調査において、「問5 あなたは、今後、恵那市に住み続けるために、何を伸ばしていくべきだと思いますか。」の設問で、「働く環境」が55.0%と最も高く、自由意見については「若者の働く場所が少ない」「職種が限られている」といった意見が散見されたため対策を検討する必要がある。</p>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
17 労働対策事業	②③	市内企業で若者や女性が安心して働ける環境整備に向け、恵那市雇用マスタープランを策定し事業を推進します。また、U・Iターンの促進及び勤労者のための住宅・生活資金貸付事業等を行います。	54,630	54,620	43,933
18 企業誘致推進事業	①②	雇用の場を増やすため、魅力ある企業の誘致を推進します。また、既存企業活性化のための支援を進めます。	150,655	123,281	88,862



# 施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	3 健康を維持・増進する		
目指す方向	一人ひとりが健康についての意識を高めて、できるだけ元気に長寿社会を楽しむことができるよう、地域と連携して健康寿命の延伸を推進します。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況	
①男平均健康寿命(単位:歳)	目標		70.80	70.90	71.20	71.50	71.80	○
	結果	70.72	71.56	71.70	71.23			
①女平均健康寿命(単位:歳)	目標		74.30	74.40	74.60	74.80	75.00	○
	結果	74.18	76.38	76.45	76.01			
②介護保険給付費(単位:百万円)	目標		5,438	5,602	5,586	5,561	5,602	○
	結果	5,132	5,132	5,111	5,241			
③第1号被保険者(65歳以上)の介護認定率(単位:%)	目標		17.2	17.5	17.7	17.8	18.0	○
	結果	17.1	16.8	16.9	16.9			
④第2号被保険者(40歳～64歳)の介護認定率(単位:%)	目標		0.34	0.34	0.33	0.33	0.32	○
	結果	0.33	0.32	0.32	0.33			

## 施策評価

評価	今後の方向性
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての目標指標が達成されている。</li> <li>がんの早期発見、早期治療のための各種検診では、受診券を発行し個別の受診勧奨を実施し、新規受診者の受診割合が前年度の約3倍程度に増加しており成果を挙げている。一方で特定健診の受診率が伸び悩んでおり、受診率の向上を目的とした取り組みを検討する必要がある。</li> <li>健康寿命の延伸をテーマに、健康づくりへの関心を持っていただき、生活習慣へ繋がるきっかけ作りとなることを目的とした事業を進めており、たべるサポーターの任命、こども料理教室の実施等により幼少期より健康的な食を選択できる人を育てる体制づくりが進んでいる。</li> <li>現状の結果を維持できるよう施策の更なる推進を行う。</li> </ul>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
19 山岡健康増進センター管理運営事業	①② ③④	「健幸都市宣言」を推進するため、広く市民の利用を促すとともに、閉じこもりの防止や要介護状態になることを予防し、健康の維持・増進を図ります。	25,234	24,299	21,926
20 歯科保健推進事業	②③④	乳児期から高齢期まで、歯と口腔の健康を保ち健やかで豊かな生活が送れるように、ライフステージ別に、健診(1歳6ヶ月・2歳・3歳・成人期)、教室(乳幼児期)、巡回指導等を実施します。	4,305	4,191	4,151
21 がん検診事業	①② ③④	がん(胃・肺・大腸・前立腺・子宮・乳)検診の推進。新たなステージに入ったがん検診総合支援事業に基づくがん検診(20歳(子宮がん)・40歳(乳がん)と節目年齢で過去未受診者による勧奨)・働く世代への女性支援のためのがん検診推進事業に基づくがん検診を実施します。	22,462	22,408	26,375
22 健幸まちづくり事業	①② ③④	恵那市健幸のまちづくり行動計画に基づき市民一人ひとりが健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりに取り組むことによって、健やかで幸せな生活を送ることができるように、運動・スポーツ・食生活に関する事業を積極的に推進します。	7,841	6,592	5,447





# 施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	4 日々の暮らしを守る		
目指す方向	誰もができるだけ自立して暮らすことができ、社会の中でも役割を担い、いきいきと活動することができる、誰もが出番のある社会を目指します。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況
①日々の生活に不安を感じている市民(単位:%)	目標		57.0	57.0	57.0	57.0	×
	結果	57.3	66.8	66.5	60.8		
②日常生活で困った時に相談先がある市民(単位:%)	目標		87.5	88.0	88.5	89.0	○
	結果	87.3	94.5	95.3	95.1		
③近所の人と話す機会がある高齢者(単位:%)	目標		72.0	73.0	74.0	75.0	×
	結果	71.6	61.4	65.2	67.2		
④障がいのある人への理解度(単位:%)	目標		86.8	87.0	87.5	88.0	×
	結果	86.6	78.6	76.2	78.0		
	目標						
	結果						

## 施策評価

評価	今後の方向性
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くが目標指標に達していないが、概ね緩やかに改善傾向にある。</li> <li>・「①日々の生活に不安を感じている市民」については目標指標には届かなかったが、平成29年度より大きく改善している。各種福祉支援事業や市営住宅入居者資格緩和なども一因であると考えられる。</li> <li>・「④障がいのある人への理解度」については、本施策目標指標中最も結果が悪かった。あらゆる市民へ障がいについての理解と認識を深められるよう更なる啓発が必要である。</li> <li>・福祉施策全般について、市民の方へ身近な相談窓口を設けるよう検討する必要がある。</li> </ul>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
25 地域福祉推進事業	①④	地域福祉を推進するため、社会福祉協議会の活動や、民生委員・児童委員活動等の支援を行い、地域福祉サービス向上に努めます。[H29「地域福祉計画」見直し]	56,443	54,509	53,261
26 障がい者地域生活支援事業	①④	障がいのある人たちが、それぞれの能力や適正に応じて自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、相談支援、日常生活用具の給付、意思疎通支援、社会参加促進、移動支援、成年後見制度利用支援などを行います。また、市民の障がい児・者への理解を高め、障がい児・者が暮らしやすいまちを創出します。	68,879	72,822	64,769
27 高齢者活躍支援事業	①②③	高齢者が健康で生きがいを持ち、社会で活躍できるよう支援を行います。[シルバー人材センターの運営支援。壮健クラブの活動支援]	26,903	26,850	26,659
28 高齢者等生活支援事業	①	一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が安心した生活を送ることができるよう支援すると共に、高齢者の長寿を祝い市民に高齢者を敬愛する心を育成します。[高齢者生活等支援事業。長寿高齢者祝い事業]	17,988	17,788	19,042

	事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
29	認知症予防事業	①②③	明智回想法センターの維持管理を行い、回想法を用いた脳の活性化等により、介護予防・認知症防止の効果を図るソフト展開の基盤を維持します。	4,577	4,440	4,029
30	介護保険介護給付事業	①	介護・介護予防サービス費用の給付を行います。	5,131,542	5,110,553	5,241,134
31	高齢者地域支援事業	①②③	高齢者が住み慣れた地域で生き生きとした生活が続けられるようにするため、地域全体で高齢者を支えとともに、高齢者自身も地域や社会活動に参加し、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進めます。 [介護予防事業][地域包括支援センター事業][任意事業][包括的支援事業][介護予防・日常生活支援総合事業]	179,510	207,086	233,255
32	生活困窮者自立支援事業	①	生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者の相談に応じ、関係機関と連携し、就労支援を実施します。	21,703	22,427	22,789
33	市営住宅維持管理事業	①	住宅に困窮する低所得者のために住宅を供給し、適正かつ計画的な管理を行います。	74,610	70,423	59,584
34	雇用促進駐車場管理事業(H29まで)	①	山岡雇用促進住宅に隣接する駐車場の管理を行います。	72	100	—
	市営住宅整備事業(H28まで)	①	定住促進住宅設計業務を行います。	2,698	—	—

	事業名	目標指標	事業内容	備考
	低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券事業(H31)	①	消費税・地方消費税の引上げが、低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起することを目的にプレミアム付商品券を発行します。	平成31年度から実施予定

# 施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	5 医療と救急を充実する		
目指す方向	病院や診療所との連携など、地域の医療体制を充実するとともに、急病やけがなどから命を救うことができる救急体制の充実を目指します。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況	
①かかりつけ医のいる市民 (単位:%)	目標		55.0	56.0	57.0	58.0	59.0	○
	結果	54.1	59.8	60.1	59.0			
②医療環境に不満を感じていない市民(単位:%)	目標		55.0	55.5	56.0	56.5	57.0	○
	結果	55.0	61.1	60.1	61.2			
③患者医療機関収容時間 (単位:分)	目標		41.5	41.0	40.5	40.0	39.5	×
	結果	42.0	42.8	42.1	42.1			
④応急手当資格者数(実) (単位:人)	目標		3,100	3,300	3,500	3,700	3,900	×
	結果	2,900	3,041	2,928	2,933			
	目標							
	結果							

## 施策評価

評価	今後の方向性
B	<p>・今年度より開設した中野方救急分遣所は、平成30年度中の出動件数70件、搬送人員65人であり、平均現場到着時間は8.8分であった。この数値は恵那消防署からの出動に比較し、大幅な時間短縮となっている。今後も更なる時間短縮を目指し、引き続き改善に務める。</p> <p>・「④応急手当資格者数」については実績が伸び悩んでいることから、更なる周知・啓発等の推進体制が必要。</p>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
35 診療所事業 (一般会計負担分)	①②	地域医療を確保するために、国民健康保険診療所事業会計(三郷診療所・飯地診療所・岩村診療所・山岡診療所・串原診療所・上矢作歯科診療所)の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化するために出資及び補助を行います。	133,657	196,387	166,722
36 病院事業 (一般会計負担分)	②	地域医療と救急体制を確保するために、病院事業会計(市立恵那病院・国民健康保険上矢作病院)の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化するため、地方公営企業繰出金通知に基づき繰り出します。[恵那病院再整備事業に対する出資金等]	2,939,244	991,916	949,766
37 地域医療確保対策事業	①②	休地域医療の確保のために、休日・夜間における救急医療確保及び、救急医療機関の案内や1次救急医療機関(診療所等)・2次救急医療機関(病院)の運営に対し負担をします。また、将来の医師・看護師の確保のため、奨学資金等の貸付事業を行います。	55,841	44,003	44,981
38 救急活動事業	②③	救急活動を安全、迅速、確実に遂行するため、救急活動消耗品の購入及び機械器具の保守点検を行うと共に、市民の救命率向上のため、救急隊員の教育及び各種研修会等への派遣を行い、救急隊員の知識、技術の向上を図ります。	6,366	6,547	5,866

	事業名	目標 指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
39	応急手当普及啓発事業	④	その場に居合わせた人が必要な応急処置が行える知識と技術を身につけるため、地域住民・事業所等の各団体に応急手当普及啓発を行い、有資格者を育成し、公共施設のAEDが緊急時に必ず使用できる状態にしておくことが安心して暮らせる街づくりをつくるため実施します。	8,928	1,219	1,183
40	救急施設整備事業	②③	救急医療の高度化と市民の救命率の向上のため、高度救命処置備品の整備、修繕、高規格救急自動車の更新。重篤患者をいち早く医療機関へ搬送するためヘリポートの整備を実施します	3,952	27,707	28,493
41	市立恵那病院医療機器等導入・更新事業	②	医療安全や医療サービスの確保のために、市立恵那病院における医療機器の計画的な更新を行います。	48,654	49,550	47,009
42	国保上矢作病院医療機器等更新事業	②	医療安全や医療サービスの確保のために、国民健康保険上矢作病院における医療機器の計画的な更新を行います。	10,675	45,985	30,459
43	病院施設整備更新事業	②	医療安全や医療サービスの確保のために、市立恵那病院と国民健康保険上矢作病院の医療施設の整備・更新を行います。	15,813	23,752	16,363
44	国保診療所医療機器等更新事業	②	医療安全や医療サービスの確保のために、国保三郷診療所、国保飯地診療所、国保岩村診療所（恵那市透析センターを含む）、国保山岡診療所（歯科を含む）、国保串原診療所、国保上矢作歯科診療所における医療機器の計画的な更新を行います。	5,010	12,201	31,023
45	国保診療所施設整備更新事業	②	医療安全や医療サービスの確保のために、国保三郷診療所、国保飯地診療所、国保岩村診療所（恵那市透析センターを含む）、国保山岡診療所（歯科を含む）、国保串原診療所、国保上矢作歯科診療所の医療施設の整備・更新を行います。	8,860	4,095	2,170
46	市立恵那病院運営事業	②	病診連携の中核である恵那病院で適正な医療サービスの提供を提供できるよう、指定管理者に対して指定管理料を交付します。	3,065,982	4,136,576	931,965
47	国保上矢作病院運営事業	②	地域医療と救急の確保のため、国民健康保険上矢作病院で適正な医療サービスの提供を実施します。	938,587	935,649	953,390
48	国保診療所運営事業	②	地域医療の確保のために、国民健康保険診療所（三郷診療所・飯地診療所・岩村診療所・山岡診療所・串原診療所・上矢作歯科診療所）で適正な医療サービスの提供を実施することで、地域住民の健康保持および福祉の向上を図ります。	613,421	628,876	485,265
49	市立恵那病院施設利活用事業（H28まで）	②	市立恵那病院建設に伴い旧病院施設の一部を通所リハビリ施設、訪問看護ステーション、院内保育所（病児病後児保育を併設）として再整備を行います。平成28年度より通所リハビリ施設、院内保育所（病児病後児保育を併設）及び訪問看護ステーションの移転改修設計及び整備を行います。	105,229	—	—
50	市立恵那病院再整備事業（H29まで）	②	市民の医療環境を支える病院として平成28年11月中の開院を目指し整備を進め、平成29年度末までに旧病院施設の一部を解体し、造成及び外構工事の完了を目指します。	5,550,389	259,540	—
51	消防署所適正配置検討事業	②③	恵那市の救急体制について市民を含んだ検討会を立ち上げ、救急体制のあり方を検討します。[H30 救急分遣所整備事業]	—	0	34,986

# 施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	6 犯罪や事故を防ぐ		
目指す方向	防犯・交通安全意識を高め、関係機関と地域が一体となって、防犯・交通安全環境の充実を目指します。		

## 目標指標の推移

指標名		当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況
①人身交通事故発生件数 (単位:件)	目標		150	145	140	135	130	○
	結果	157	135	112	112			
②治安が悪いと感じている 市民(単位:%)	目標		16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	×
	結果	16.1	18.2	18.9	17.2			
③犯罪率(人口1,000人当 たりの刑法犯認知件数) (単位:件/千人)	目標		6.4	6.3	6.2	6.1	6.0	○
	結果	6.8	4.4	3.9	4.4			
	目標							
	結果							
	目標							
	結果							

## 施策評価

評価	今後の方向性
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つの目標指標中、2つは達成しているが、「②治安が悪いと感じている市民」については目標達成には至らなかった。</li> <li>・交通安全対策として見通しの悪い交差点等、要望箇所の安全対策を行い、年々危険箇所は減少している。また、地域防犯組織との相互連携による防犯活動も実施しており、防犯・交通安全環境の充実が図られている。</li> <li>・「治安が悪いと感じている市民」が減少するように、それぞれの地域において、犯罪や非行等のない安全で明るく住みよい地域社会の実現をめざし、地域の実情に応じた防犯活動の更なる推進を行う必要がある。</li> </ul>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
52 交通安全まちづくり事業	①	市民と一体となって交通事故防止・交通安全思想の普及徹底を図るため、交通指導員による交通安全教室の開催、交通安全指導や交通安全対策協議会・交通安全協会の活動助成を実施します。	5,502	5,359	4,813
53 交通安全対策施設整備事業	①	交通安全意識を高め、交通環境の充実を目指すため、交通安全施設の整備を市内全域を対象に実施します。	13,117	11,906	10,083
54 防犯まちづくり事業	②③	市民の安全を確保し防犯活動の円滑化、能率化を図るため、防犯カメラの設置事業や地域防犯組織の相互連携強化と活動支援及び恵那防犯組合連合会活動助成など、安全・安心なまちづくりを推進します。[都市公園などに設置、防犯カメラ設置補助金制度を制定]	6,862	3,078	2,637



# 施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	7 災害から身を守る		
目指す方向	地震や風水害、土砂災害、火災などのさまざまな災害から命を守り、できるだけ被害を少なくするように地域や家庭における備えを充実します。		

## 目標指標の推移

指標名		当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況
①地区防災計画の取組(単位:-)	目標		地域自治区単位での実践率80%	地域自治区単位での実践率100%	地域の区単位での計画策定	地域の区単位での実践率80%	地域の区単位での実践率100%	×
	結果	地域自治区単位での計画策定	地域自治区単位での実践率100%	地域自治区単位での実践率100%	未策定			
②緊急避難場所を知っている市民(単位:%)	目標		78.0	79.0	80.0	81.0	82.0	○
	結果	77.7	83.1	79.0	83.7			
③防災に対する備えに不安がある市民(単位:%)	目標		49.0	48.0	47.0	46.0	45.0	×
	結果	50.0	62.7	58.0	57.9			
	目標							
	結果							

## 施策評価

評価	今後の方向性
C	<p>・「②緊急避難場所を知っている市民」は目標指標を達成した。毎年実施している防災訓練や、地域防災力の向上を目標とした防災アカデミーを開催し、防災知識の普及啓発等を行っていることが成果に繋がっている。</p> <p>・一方で「③防災に対する備えに不安がある市民」については平成29年度から改善されていない。市民意識調査の自由意見の中では台風・大雨地震土砂等の災害に対する不安が散見される。地区別では串原、上矢作、笠置、中野方、飯地で不安がある市民の割合が高めとなっており、これらの地区を中心に防災関連事業を実施する必要がある。</p>

## 実施事業

(単位:千円)

	事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
55	防災推進事業	③	防災体制・災害時対応能力の充実を図るため、防災行政無線移動系デジタル化、雨量計設置工事を実施します。	44,776	26,815	34,171
56	地域防災力向上事業	①②③	地区防災計画推進のため、地域防災組織の育成・活動補助を行うための地域防災力向上補助金事業を実施します。	4,779	7,085	4,809
57	建築物耐震促進事業	③	建築及び開発指導を行います。[木造住宅の無料耐震診断事業、建築物耐震診断費補助事業、木造住宅耐震補強工事費補助事業等]	8,421	10,669	7,032
58	空家解消対策事業	③	平成27年度に実施した空家の調査に基づいて、市内700件程の空家の状況実態把握を行い、防災、衛生、景観等、生活環境の保全のための対策、特定空家の解消を行います。空家現地調査の実施、特定空家等審査会設置等]	4,694	104	82





# 施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	8 自然を守り、活かす		
目指す方向	豊かな自然との調和を目指し、山林や里山、河川などの自然環境を長期的な視野で保全するとともに、皆が親しめる場としての活用を図ります。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況
① 恵那市の自然に愛着を持っている市民(単位:%)	目標		70.0	70.0	70.0	70.0	×
	結果	67.6	70.1	55.4	51.3		
② 景観形成重点地区の指定数(単位:箇所)	目標		0	1	1	2	×
	結果	0	0	0	0		
③ 自然環境を保全し、活用する団体数(単位:組織数)	目標		11	12	12	13	×
	結果	11	11	11	11		
	目標						
	結果						
	目標						
	結果						

## 施策評価

評価	今後の方向性
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての目標指標が達成されておらず、改善されていない。特に市民意識調査の中で「問4 あなたは、今の恵那市の現状を、どのように感じていますか？」の「⑥自然環境」に関する設問結果は毎年悪化しており、平成30年度は「良い・やや良い」と回答された割合が51.3%と過去最低であった。施策に対して色々な視点から事業展開を検討する必要がある。</li> <li>・平成30年度調査の自由意見の中で自然環境の管理が不十分であるとの意見が散見される。山林については治山や間伐が進んでいない、農地については耕作放棄地増加に伴う雑草や雑木の繁茂で荒れていること等に関する指摘が多かった。これらについて山林では今年度より国の環境贈与税を活用した新たな森林整備が行われ、耕作放棄地も農家の意向を把握し地域の担い手とともに解消と抑制への取り組みを始めている。</li> <li>・市内には山林以外にも木曾川水系、矢作川水系、庄内川水系等といった河川もある。こういった恵那市特有の自然環境を最大限に活かして、交流人口拡大に繋げるよう検討する必要がある。</li> </ul>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
66 森林保全促進事業	①②③	森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林整備を実施します。また、森林の大切さを理解してもらうため、各種イベントでの間伐の必要性や木材利用のPRを実施します。	70,573	78,277	86,209



# 施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	9 魅力あるまち並みを創る		
目指す方向	魅力を活かしたまち並み(景観)形成を進めるとともに、快適に暮らすことができる計画的な土地利用を進めます。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況	
①恵那市のまち並み景観が良いと感じている市民(単位:%)	目標		33.0	34.0	36.0	38.0	40.0	×
	結果	32.4	31.4	24.7	25.2			
②景観形成重点地区の指定数(単位:箇所)	目標		0	1	1	2	2	×
	結果	0	0	0	0			
③計画的土地利用整備済み箇所数(単位:箇所)	目標		4	4	4	4	5	○
	結果	4	4	4	4			
	目標							
	結果							
	目標							
	結果							

## 施策評価

評価	今後の方向性
C	<p>・積極的な土地区画整理事業等を進める事により地域活力の向上を目指しているが、「①恵那市のまち並み景観が良いと感じている市民」の目標指標達成には至っておらず、結果も横ばいとなっている。市民意識調査の自由意見の中で、まち並み景観に関して、シャッターが下りている店が多く寂れた感じがする、活気が無い、といった意見が散見された。今後2027年のリニア開通に伴う基盤整備や瑞浪恵那道路整備といった大きな事業が予定されており、これらを契機として、まち並み景観に優れた周辺整備を進める必要がある。</p>

## 実施事業

(単位:千円)

	事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
67	地籍調査事業	③	一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積の測量を行い、地籍図や地籍簿を作成します。	134,553	100,010	121,844
68	都市計画推進事業	③	都市計画マスタープランの見直しと、それに伴う立地適正化計画の調査を行います。	1,341	2,543	18,791
69	景観形成事業	①②	地域の良好な景観と、文化的で豊かな暮らしが感じられるまち並みを形成するため、景観重要建造物・景観重要樹木の指定、景観形成重点地区の指定など、景観まちづくりの展開を検討・実施します。	719	6,018	5
70	土地区画整理事業	③	快適に暮らせる住環境と、商業施設などの充実による魅力的なまち並みを整備するため、正家第二土地区画整理事業を実施します。	20,537	52,951	194,795



# 施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	10 歴史・文化を活かす		
目指す方向	文化財、伝統芸能、祭りなどの歴史・文化を保全・継承しつつ、まちづくりに活かし、地域への誇りと愛着を醸成します。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況	
①居住地域の文化や風習を、生活の中で感じている市民(単位:%)	目標		65.0	68.0	71.0	74.0	77.0	×
	結果	62.2	67.1	65.2	70.3			
②地域の祭りなどに参加した市民(単位:%)	目標		68.0	70.0	70.0	70.0	70.0	×
	結果	66.3	68.6	67.6	66.8			
	目標							
	結果							
	目標							
	結果							
	目標							
	結果							

## 施策評価

評価	今後の方向性
D	<p>・平成30年度は岩村城址保存整備事業の一環として、岩村町字城山地内の立木を眺望確保のために支障となる立木の伐採を行うなど、歴史・文化の保全に務めてきたが、目標指標に達成には至らなかった。また、一方では歴史、文化や伝統芸能等の伝統継承を担っている団体の高齢化が進んでおり、次の担い手育成等に課題が残っている。地域のまちづくり組織や小中学校等と連携を図るなど、祭礼行事へ参加する機会を増やすことで多くの人に関心を持っていただき、次の世代へ継承されるよう促すと共に市外の方にも興味を持って頂けるような取り組みについて検討する必要がある。</p> <p>・新たに地域活性化を目的とした事業を進めてきた反面、既存の地域行事が手薄になっている。今後の方向性について地域の実情を踏まえ方向性を検討する必要がある。</p>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
74 歴史まちづくり事業	①	地域の歴史資源の保全や、歴史や文化を活かした地域まちづくりを図るため、歴史的風致維持向上計画の推進によるまちづくり整備を実施します。	10,006	19,272	21,518
75 伝統芸能保存伝承事業	①②	伝統文化を保存継承し、郷土愛を育むために、市内各地に伝わる歌舞伎、獅子芝居、人形浄瑠璃、太鼓、囃子、舞などの伝統芸能を発表する大会を開催し、伝統芸能に携わる者の裾野拡大を図るとともに、後継者の育成や普及啓発活動を支援します。	7,620	6,996	7,050
76 文化財の調査・保存・活用事業	①	地域の歴史的、文化的資源である文化財を適切に保存・整備し、その活用を図るため、文化財保護審議会の開催、指定文化財の適切な維持管理の指導と保存修理に対する支援、市有文化財の維持管理と保存修理、愛護標柱・説明板の計画的な整備、開発事業に伴う埋蔵文化財の取り扱い調整および保護対策、遺跡詳細分布調査等を実施します。	128,896	60,764	182,482



# 施策評価シート

理念	快適	基本目標	便利に暮らす
基本施策	11 戦略的に道路をつくる		
目指す方向	リニア中央新幹線を活かした道路、経済基盤や観光機能を強化する道路、住宅整備のための道路など、明確な目的を持ち、戦略的に道路整備を進めます。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況
①道路整備計画(仮)の進捗状況(単位:-)	目標	策定	→	→	→	→	-
	結果	策定	別途進行管理	→			
	目標						
	結果						
	目標						
	結果						
	目標						
	結果						
	目標						
	結果						

## 施策評価

評価	今後の方向性
<b>B</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦略的な道路整備計画(5ヶ年計画)を策定し、同盟会及び協議会等を通じて、国、県に要望を積極的に行った結果、平成30年度には国道19号(瑞浪恵那道路_恵那工区)の事業化や、その他、国道418号(飯地・佐々良木・上矢作)の事業が大きく進捗している。</li> <li>・生活道路、アクセス道路の満足度は前年比は横ばいであるものの、目標値には達しておらず、さらなる整備の推進が必要である。</li> <li>・これから予定されている2027年のリニア開通に伴う基盤整備や瑞浪恵那道路整備を見据えて、多角的な視点から利便性・戦略性の高い道路網整備を進める必要がある。</li> </ul>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
78 国県道事業等負担金負担事業	①	未改良区間の国県道など早期整備を促進するため、岐阜県が実施する建設事業に要する経費の一部を負担します。[国道418号、(主)豊田明智線、(一)恵那八百津線ほか]	35,904	23,493	22,973
79 主要市道整備事業	①	リニア中央新幹線を活かした道路、経済基盤や観光機能を強化する道路などの道路整備を進めるため、道路整備計画を策定し、主要となる道路の整備を検討・実施します。[袖畑笠作線・清水白坂線、恵那西工業団地の進入路、飯地中野方線、大竹松本線ほか]	221,857	86,256	283,765





# 施策評価シート

理念	快適	基本目標	便利に暮らす
基本施策	12 移動手段を充実する		
目指す方向	公共交通をはじめとする各種移動手段について、総合的な利便性の向上を図ります。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況
①地域内有償運送※がカバーしている地域(単位:地域)	目標		1	2	5	5	×
	結果	0	1	1	2		
	目標						
	結果						
	目標						
	結果						
	目標						
	結果						
	目標						
	結果						

## 施策評価

評価	今後の方向性
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標指標の達成には至らなかったが、公共交通空白地有償運送の制度で、串原地域において「くしぼす」の運行が平成30年10月から開始された。地域公共交通を持続可能とするため、移動手段の確保に努めた。</li> <li>・市民意識調査の自由意見の中で、「問6 あなたは、恵那市での今の生活を、どのように感じていますか？」の設問では、「③日用品以外の買い物」「④市内の移動手段(公共交通・移送サービスなど)」「⑤市外への移動手段(JRなど)」について、いずれも「不満・やや不満」が3割を超えている状況。</li> <li>・目標指標に定められていないが、調査結果の中で自主運行バスについて「本数を増やして欲しい」「福祉バスを走らせて欲しい」といった意見が散見され、地域の公共交通全般で非常に多くの課題がある。特に高齢者の移動手段については免許返納問題と併せて大きな課題となっているため、今後市内全体の公共交通施策について観光、通勤、通学等も含めて対応策を講じる必要がある。</li> </ul>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
80 基幹交通対策事業	①	鉄道やバスなど総合的な公共交通ネットワークを維持しつつ、将来にわたって持続可能な公共交通の構築を図り、単なる移動手段としてではなく、次の世代に今より良い形で「つなぐ」ことを目指します。[明知鉄道の経営や施設修繕等への支援、JR武並駅の乗車券類簡易販売委託、自主運行バス運行に対する補助]	236,515	261,818	257,409
81 地域交通網対策事業	①	地域の公共交通を持続可能なものとするため、過疎地域などバスやタクシー等が対応できないようなエリアを公共交通空白地域とし、そのエリアで地域移送サービスの有償化が実現できるよう地域住民との連携強化を図ります。[地域検討会の運営支援、地域移送サービスの有償化・持続発展に向けた支援]	15,600	7,169	4,060
82 遠距離通学等対策事業	①	通学をしている児童・生徒が安心・安全に通学するため、遠距離通学対策及び老朽化しているスクールバスの更新を実施します。	67,195	106,864	78,305



# 施策評価シート

理念	快適	基本目標	便利に暮らす
基本施策	13 便利な消費生活を送る		
目指す方向	生活必需品の購入が困難になりつつある地域においても買い物ができるようにするなど、誰もが便利な消費生活を送れるようにします。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況
①日用品の買い物に不便を感じた市民(単位:%)	目標		13.0	13.0	13.0	13.0	○
	結果	13.5	9.0	11.3	9.2		
	目標						
	結果						
	目標						
	結果						
	目標						
	結果						
	目標						
	結果						

## 施策評価

評価	今後の方向性
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者等の買い物弱者の支援をするため、恵南商工会と地元事業者と協力し移動販売車(くるくるまめしよつぷ)を運行し、買い物環境の維持充実に努めた。</li> <li>目標指標達成の一因として、近年スーパーマーケットやドラッグストア等の進出も考えられる。</li> <li>くるくるまめしよつぷ(運行開始 平成25年度)利用状況は、平成28年度 4,084人、平成29年度 3,480人、平成30年度 2,701人と減少傾向にあるため、事業内容の見直しを行う必要がある。</li> <li>地域内での消費生活環境を整え、持続可能で不便の無い暮らしづくりを目指して検討する必要がある。</li> </ul>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
83 買い物支援事業	①	便利な消費生活を送ることができるように、市内業者と協力し、宅配を含めた移動販売車を運行するなど、買い物環境の維持充実に検討・実施します。	1,880	1,837	1,806



# 施策評価シート

理念	快適	基本目標	便利に暮らす
基本施策	14 暮らしやすさを保つ		
目指す方向	市民生活を支える生活道路や上下水道、ごみ処理、通信基盤などの暮らしの基盤を保ちます。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況
①上下水道サービスに不満を感じていない市民(単位:%)	目標		84.0	84.0	84.0	84.0	×
	結果	83.3	80.8	79.4	79.4		
②生活道路に不満を感じていない市民(単位:%)	目標		80.0	80.0	80.0	80.0	×
	結果	78.5	71.9	71.2	71.2		
③通信環境に不満を感じていない市民(単位:%)	目標		80.0	80.0	80.0	80.0	○
	結果	79.8	82.6	82.5	81.7		
④ごみ収集サービスに不満を感じていない市民(単位:%)	目標		91.0	91.0	91.0	91.0	○
	結果	90.9	92.6	88.9	91.0		
	目標						
	結果						

## 施策評価

評価	今後の方向性
B	<p>・「①上下水道サービスに不満を感じていない市民」が目標指標に達していない。市民意識調査の自由意見の中では、「水道料金が低い」といった意見が散見された。水道料金及び加入分担金の見直しは今までも行われているが、更に検討が必要。</p> <p>・「②生活道路に不満を感じていない市民」が目標指標に達していない。市民意識調査の自由意見の中では、舗装修繕や草刈りが実施されていないことへの意見が散見された。しかし総延長1,134kmの市道維持は容易ではないため、「みんなの道愛護事業」等の更なる推進により維持管理に努める必要がある。</p>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
84 環境対策事業	-	恵那市環境基本計画をもとに、環境問題に関する対策を行うため、環境フェアの開催、不法投棄の防止活動、各環境対策協議会の運営、各種環境調査などを実施します。また、恵那市の豊かな自然環境の保全を図るため希少種保護、特定外来動植物防除などを市民、市民活動団体と連携・協働して取り組みを進めます。	19,582	22,346	43,458
85 浄化槽設置促進事業	①	下水道・農業集落排水事業区域外の水洗化による生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図るため、合併浄化槽の普及推進と、浄化槽設置促進事業を実施します。	51,428	51,713	54,121
86 道路橋りょう維持管理事業	②	市道の維持修繕を行います。[市内一円の修繕、道路・橋りょうの維持修繕工事、除雪・凍結防止剤散布委託、市道維持管理委託、橋りょう等の点検委託、散布機購入]	293,326	323,516	322,478
87 道路維持管理支援事業	②	市民との協働により道路等の維持修繕を実施します。[みんなの道愛護事業、防犯灯設置補助事業、市民協働作業原材料支給事業]	38,931	53,561	40,636

	事業名	目標 指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
88	生活市道整備事業	②	市民の生活を支える道路を維持向上させるため、市民のニーズに応じた道路の整備を検討・実施します。[中田線、大洞亜炭線ほか]	100,840	81,578	52,368
89	河川管理事業	-	暮らしを支える生活基盤を維持するため、河川管理を行います。	1,357	1,463	1,378
90	河川整備事業	①	暮らしを支える生活基盤を維持するため、排水路整備・河川整備等を行います。	14,340	6,723	96,516
91	下水道事業 (一般会計 負担分)	①	必要に応じて、下水道事業特別会計に繰り出しを行います。	560,000	617,400	620,300
92	駐車場管理 運営事業	-	駅前の市営駐車場を維持管理します。[恵那駅西駐車場、武並駅自転車駐車場、岩村・山岡・花白駅前自転車駐車場の維持管理]	11,718	12,551	13,755
93	恵那駅西駐 車場大規模 改修事業	-	恵那駅前として施設改修を検討・実施することにより、駅前にふさわしい景観を維持すると共に、利用者の利便性向上を図ります。 ※H28～ No.92の駐車場管理運営事業で実施	0	0	0
94	簡易水道建 設事業(H28 まで)	-	簡易水道施設の整備を進めます。※H29に水道事業へ統合	33,123	—	—
95	岩村統合簡 易水道建設 事業(H28ま で)	-	岩村地区の水道施設整備、再編を進めます。※H29に水道事業へ統合	87,136	—	—
96	上矢作簡易 水道建設事 業(H28ま で)	-	上矢作地区の水道施設の整備を行います。※H29に水道事業へ統合	11,975	—	—
97	公共奥戸処 理区建設事 業	①	公共奥戸処理区の老朽化施設の更新を進めます。[恵那市浄化センター水処理施設更新及び耐震化工事]	439,813	147,114	307,512
98	特環竹折処 理区建設事 業	①	特環竹折処理区の維持を図ります。	0	3,592	0
99	特環岩村処 理区建設事 業	①	特環岩村処理区の老朽化施設の更新を進めます。[岩村浄化センター水処理施設更新及び耐震化工事]	131,726	168,895	62,779
100	特環明智処 理区建設事 業	①	特環明智処理区の老朽化施設の更新を進めます。[明智浄化センター脱水機更新]	0	7,713	58,320
101	特環上矢作 処理区建設 事業	①	特環上矢作処理区の維持を図ります。	0	14,914	2,765
102	特環恵那峡 処理区建設 事業	①	特環恵那峡処理区の施設整備を進めます。[アクアパーク恵那峡水処理施設工事]	0	3,253	7,528
103	水道施設更 新事業	①	水道施設の更新を進めます。[水道施設の更新及び耐震化工事]	119,523	435,673	456,544
104	老朽管更新 事業	①	水道に係る老朽管の更新を進めます。[配水管布設替工事]			

# 施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	15 学ぶ力をつける		
目指す方向	学校教育や読書などをきっかけにして学ぶ習慣を付け、生涯を通して学び続ける人を育成します。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況	
①物事に積極的に挑戦する児童(小学6年生)(単位:%)	目標		71.0	72.0	73.0	74.0	75.0	-
	結果	71.7	72.9	74.6	-			
②物事に積極的に挑戦する生徒(中学3年生)(単位:%)	目標		64.0	65.0	66.0	67.0	68.0	-
	結果	62.5	75.0	71.4	-			
③自主的な学習をしている市民(単位:%)	目標		62.0	64.0	66.0	68.0	70.0	×
	結果	61.2	59.2	58.9	58.7			
	目標							
	結果							
	目標							
	結果							

## 施策評価

評価	今後の方向性
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標指標である「物事に積極的に挑戦する児童・生徒」については、全国学力・学習状況調査の設問項目変更に伴い、平成30年度の結果が計れていない。</li> <li>「③自主的な学習をしている市民」については、若干減少傾向にある。現在行っている市民講座等について多くの方に受講してもらえるよう見直しが必要。また、中央図書館においては学生の利用者数は増える傾向にあるが、本の貸出し数は減少傾向にある。読書等を通じた自主学習を更に推進する必要がある。</li> <li>今後更なる高度情報化社会を生き抜く人材を育成するために、ICTに関するスキルや、社会性が備わる教育機会の充実が必要。</li> </ul>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
105 学校教育研究事業	①②	学校教育の充実のため、調査、研究及び情報の提供を行います。[ハイパーQUテスト・標準学力調査の実施、市指定研究推進校事業、課題研究委託校事業]	11,125	11,760	13,190
106 特色ある教育推進事業	①②	学校の教育書活動の充実・活性化を図るため、児童生徒の読書活動の推進、国際理解教育の推進、スケート教室、PTA活動補助を実施します。	45,049	42,791	44,492
107 教育発達相談支援事業	①②	不登校の予防と適切な対応、特別支援教育の充実のため、教育相談の充実、適応指導教室の運営、発達障がいにかかる相談、教育・福祉・保健の連携による支援体制の構築、こども園・学校など関係機関との連携による就園、就学に関する相談、支援活動を実施します。	31,953	31,768	42,945
108 小学校教育振興事業	①	小学校の教育活動を充実、活性化させるため、学力向上事業・少人数教育推進事業・学校情報化推進事業・理科教育施設整備事業・特色ある学校づくり事業・特別支援教育就学奨励事業・就学援助などを実施します。[ICT関連機器の維持メンテナンス、デジタル教材の導入、理科教育施設整備事業]	106,616	128,454	110,195



	事業名	目標 指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
109	各小学校教育振興事業(14校)	①	児童の学習活動の充実のために、よりよい教育環境の整備を推進します。 ※H30～ No.108の小学校教育振興事業で実施	16,197	14,973	0
110	中学校教育振興事業	②	中学校の教育活動を充実、活性化させるため、学力向上事業・少人数教育推進事業・学校情報化推進事業・理科教育施設整備事業・特色ある学校づくり事業・特別支援教育就学奨励事業・就学援助・部活動補助など実施します。[ICT関連機器の維持メンテナンス、デジタル教材の導入、理科教育施設整備事業、部活動補助]	61,924	57,093	69,300
111	各中学校教育振興事業(8校)	②	生徒の学習活動の充実のために、よりよい教育環境の整備を推進します。 ※H30～ No.110の中学校教育振興事業で実施	12,553	10,282	0
112	中学校の再編検討	-	中学校教育において、よりよい教育環境を提供するため、中学校の再編に向けた取り組みを検討・実施します。	0	0	0
113	高等教育振興事業	-	地域に定住し、地域の活力となる人材を育成するため、高校と地域、大学、企業等との緊密な連携を図り、魅力のある高校づくりを支援します。[コーディネーターの設置検討、高等学校と地域、大学、企業等との連携検討、市内高等学校の魅力向上支援]	3,452	5,593	6,484
114	成人教育推進事業(H28まで)	-	市民一人一人が生きがいをもって生涯学び続けるため、コミュニティセンターでの高齢者学級や学校の教室開放事業を実施します。	184	—	—
115	歴史等専門家人材バンク事業(H29まで)	③	郷土の歴史や文化に詳しい専門家を人材登録し、郷土学習に活用する。また、郷土学習の資料収集、整理、保存し、郷土学習資料として提供します。 ※H30～ 図書館運営経費(一般経費)で実施	136	86	—
116	中央公民館講座運営事業	①②③	市民が学ぶ力をつけるために、恵那市中央公民館が生涯学習の拠点施設となるよう社会教育指導員を配置し、市民講座の開設及び生涯学習活動団体の育成とその活動成果を発表する機会として恵那文化まつりを実施するとともに、青少年の健全育成を図るための科学の祭典(こどもフェスタ)や、子どもを対象とした講座を実施します。	11,300	56,816	56,183
117	各コミュニティセンター講座運営事業(11ヶ所)	①②③	コミュニティセンターを地域の生涯学習の拠点施設とするため、市民講座や家庭教育学級の開催及び学習成果を発表する機会を提供するなど、市民の学習と交流の場としての事業を実施します。	7,881	7,288	5,987
118	図書購入事業	③	中央図書館及びコミュニティセンターの資料購入を行います。[図書、新聞雑誌等の購入]	12,041	11,489	11,332
119	読書習慣づくり事業	①②③	子どもを対象に読書習慣づくりを図ります。[ブックスタート事業(7ヶ月児教室時)。ファーストメッセージ事業(こども園入園時)。セカンドメッセージ事業(小学校入学時)]	1,335	367	254
120	読書環境推進事業	①②③	読書活動推進活動団体への支援や、小中学校・コミュニティセンター図書室への図書配送を行います。	3,066	4,323	2,072

# 施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	16 共に生きる力をつける		
目指す方向	家庭・学校・地域など社会全体で、思いやりやマナー、地域への誇りや愛着、社会参画意識の醸成など、社会性や協調性を有した豊かな心を持った人材を育てます。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況
①地域の行事に参加している児童(小学6年生)(単位:%)	目標		89.0	90.0	90.0	90.0	×
	結果	89.1	88.6	83.6	84.4		
②地域の行事に参加している生徒(中学3年生)(単位:%)	目標		61.0	62.0	63.0	64.0	○
	結果	61.4	64.4	68.0	68.1		
③まちづくり活動やボランティア活動に参加した若者(40歳未満)(単位:%)	目標		31.0	34.0	37.0	40.0	×
	結果	27.6	34.5	32.9	31.3		
④まちづくり活動やボランティア活動に参加した市民(単位:%)	目標		55.0	55.0	55.0	55.0	○
	結果	54.4	56.7	56.4	56.4		
	目標						
	結果						

## 施策評価

評価	今後の方向性
B	<p>・「①地域の行事に参加している児童」については微増傾向にあるが、「③まちづくり活動やボランティア活動に参加した若者(40歳未満)」は減少傾向にある。卒業後に、まちづくり活動やボランティア活動にあまり参加されない傾向にあるため、そういった市民にも参加してもらえる方法を検討する必要がある。</p> <p>・小・中学校においてはコミュニティスクールを推進することで、家庭・学校・地域などとの繋がりを深め、地域への誇りや愛着と共に、地域づくりやまちづくり活動への参加を推進する。</p>

## 実施事業

(単位:千円)

	事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
121	人権尊重教育事業	-	市民一人一人が人権に関心をもち、正しい理解と認識を深めるため、人権講演会を開催します。	31	45	0
122	家庭教育推進事業	-	家庭教育支援の充実を図るため、出産前の親や、1歳児を持つ親を対象に子育ての自信や対処能力を身につけることができる講座を実施します。 ※H30～ No.13の母子保健事業で実施	132	88	0
123	三学のまち推進事業	①② ③④	三学の精神を理念に、生涯学習のまちづくりを推進するため、三学のまち講座、大学連携講座などの講座の開設、下田歌子賞などの先人顕彰事業、嚶鳴協議会参加による加盟市町との交流、生涯学習フォーラムの開催など、市民三学運動の推進を図る事業を実施します。	12,975	8,465	6,819
124	青少年育成事業	①② ③④	地域力を活用し、社会全体で恵那市の未来を担う青少年の健全育成を図るため、青少年育成市民会議・町民会議、子ども会活動の支援、子ども教室の開催、困難を抱える子ども・若者の支援体制の構築事業を実施します。	9,674	9,187	9,455



# 施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	17 生きがいをもって暮らす		
目指す方向	芸術・文化やスポーツ、社会活動、趣味などのさまざまな交流を通じ、楽しみながら充実した人生を送る機会に触れ、生活の質を高めます。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況	
①各種活動(文化・スポーツ・まちづくりなど)に参加した市民(単位:%)	目標		66.0	67.0	68.0	69.0	70.0	×
	結果	65.7	64.9	63.7	65.3			
	目標							
	結果							
	目標							
	結果							
	目標							
	結果							
	目標							
	結果							

## 施策評価

評価	今後の方向性
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域文化の振興や住民の文化意識の高揚を図り地域の活性化と住民の生活に心の豊かさをもたらすことを目的に、公益財団法人恵那市文化振興会に自主文化事業を委託、また、こども園運動プログラムでは、幼児期から身体を動かす楽しさを体感、理解することで将来健康で活力ある人間性、社会性を育むことを目指し実施しており更なる推進が求められる。</li> <li>健康的な生活を送るため、日常的なスポーツ習慣が身につくような機会の提供を検討する必要がある。</li> <li>ポルタリング、ポート・カヌーといった新たなコンテンツも盛んに取り組まれている。今後は競技人口拡大や交流人口の拡大、競技力向上に向けた取り組みを検討する必要がある。</li> </ul>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
125 文化芸術振興事業	①	芸術文化の振興ならびに伝統文化の保存等、市民文化の向上に寄与するため、公益財団法人恵那市文化振興会の組織や事業、活動のあり方を確立し、より自立的な活動を柔軟に進めていくための運営支援を行います。	35,003	32,097	29,109
126 生涯スポーツ推進事業	①	市民一人ひとりが身近な場所や自身の生活様式に合わせて、楽しみながら生き生きと暮らすことができよう、運動・スポーツを通じた健康づくりや運動習慣を身につけるための子どもの健全育成に取り組めます	6,320	6,569	4,862
127 地域スポーツ推進事業	①	地域における運動・スポーツ活動を活性化し、地域の交流を促進していくために、「1地域1スポーツ」を目標に、運動・スポーツを通じたコミュニティづくりを目指します。	14,105	13,341	13,564
128 競技力向上推進事業	①	東京オリンピックの開催に向けて競技スポーツへの関心を高め、子どもたちの「上達したい」という意欲とやる気を育て、トップアスリートを育成するために、スポーツ指導者やスポーツボランティアの登録バンク制度を充実させるとともに、各種スポーツ団体への助成、選手の育成強化、指導者の資質向上を、講習会の開催や補助金で支援します。また、競技スポーツの観戦やトップアスリートとの交流機会を充実します。	6,327	6,334	6,006



# 施策評価シート

理念	活力	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	18 まちの担い手になる		
目指す方向	移住・定住を推進し、地域の人口の維持を図るとともに、地域活動の参加者や活動団体を育成し、地域を担う力を高めます。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況	
①社会動態(転入と転出の差)(単位:人)	目標		-183	-137	-92	-46	0	○
	結果	-285	-197	-248	-88			
②まちづくり活動やボランティア活動に参加した若者(40歳未満)(単位:%)	目標		31.0	34.0	37.0	40.0	43.0	×
	結果	27.6	34.5	32.9	31.3			
③まちづくり活動やボランティア活動に参加した市民(単位:%)	目標		55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	○
	結果	54.4	56.7	56.4	56.4			
	目標							
	結果							
	目標							
	結果							

## 施策評価

評価	今後の方向性
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「①社会動態(転入と転出の差)」は大幅に改善し目標指標達成に至った。</li> <li>・空き家バンクにおける成約件数は平成30年度では32件と初めて30件超え、空き家改修補助金の利用件数も増加している。また、「田舎暮らしの本」(宝島社)2019年2月号における「住みたい田舎」ベストランキング調査で、東海エリア総合部門で第2位となり、これまでの移住定住施策が一定の評価を得た結果だと思われる。今後も継続して事業を進める必要がある。</li> <li>・人口減少対策は喫緊の課題であり、現在住んでいる市民の方に定住を促すと共に、生産年齢人口を中心とした若者世代に移住してもらえるように、より一層の検討を行う。</li> </ul>

## 実施事業

(単位:千円)

	事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
130	移住・定住推進事業	①	子育て世代の移住・定住を推進するため、アパートの家賃補助や住宅土地購入補助、同居・近居支援、空き家改修補助、集落支援員の活用、婚活支援など、恵那市に住み続けられる総合的な環境づくりを検討・実施します。	105,058	128,352	134,071
131	まちづくり市民活動推進事業	②③	地域活動の参加者や活動団体を育成し、地域を担う力を高めるために、中間支援組織としての恵那市まちづくり市民協会及び市全域を対象に課題解決に向けて取り組むまちづくり活動団体等の活動の支援を実施します。	13,694	17,908	19,659
132	地域の拠点形成事業	②③	地域の活性化と人口維持を図るために、地域のまちづくり活動を推進する拠点施設の整備を、笠周・明智・上矢作地域で検討・実施します。 ※H30～ No.156の観光資源活用事業で実施	2,000	4,940	0
133	コミュニティセンター改修事業	②③	生涯学習をまちづくりにつなげ、コミュニティセンターが地域振興の拠点となるよう、振興事務所とコミュニティセンターが離れたところにある地区では施設の統合を実施し、老朽化している施設については計画的に改修を実施します。	221,320	90,782	78,095



# 施策評価シート

理念	活力	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	19 地域自治力を高める		
目指す方向	地域の課題を自ら考え解決に取り組む力(地域自治力※)を高め、コミュニティの再生を図ります。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況	
①地域計画の進捗(単位:%)	目標	各地域で地域計画の進行管理を行い、平成37年度に100%を目指す					-	
	結果	-	-	81.8	90.9			
②まちづくり活動やボランティア活動に参加した若者(40歳未満)(単位:%)	目標		31.0	34.0	37.0	40.0	43.0	x
	結果	27.6	34.5	32.9	31.3			
③まちづくり活動やボランティア活動に参加した市民(単位:%)	目標		55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	○
	結果	54.4	56.7	56.4	56.4			
	目標							
	結果							
	目標							
	結果							

## 施策評価

評価	今後の方向性
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域自治区制度の見直しを行い、地域自治力の向上と自主自立の地域運営の推進に努めた。</li> <li>・本市のまちづくりを応援するファンづくりを進めるため、返礼品を拡充し、ふるさと納税ポータルサイトを活用した寄附受付を平成30年10月から開始し、ふるさとえな応援寄附金を活用した事業支援を行った。</li> <li>・少子高齢化が進む中で地域自治力を向上させるため若い人たちの参画を促すこと、行政から地域への負担を減らすよう検討する必要がある。</li> </ul>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
135 笠周地域活性化振興事業	①②③	笠周地域の人口減少・少子高齢化など様々な課題の解決に向けて策定した笠周地域振興計画(H26~H31)を推進し、地域有償運送、6次産業化など市の主要施策を進める上でのモデル地域とします。	11,275	26,490	25,188
136 地域自治推進事業	①②③	地域自治力(地域課題の解決に向けて自らが考え取り組む力)を高めるため、地域自治区制度の充実に向けて、地域自治区運営委員会の活動を定着させ、地域のまちづくり活動への支援や地域に誇りと愛着を持ち、多くの人々が参加して魅力且つ活力あるまちづくり活動の支援を実施します。	159,913	134,112	121,273
137 過疎地域活性化振興事業	①②③	過疎地域の振興と自立促進に向けて、地域の特色を生かした住民福祉の向上、雇用の拡大、地域医療の確保、集落の維持活性化など、住民の安全、安心な暮らしの確保を図り、平成28年度に策定した恵那市過疎計画自立促進計画(H28~H32)を実施します。	30,714	34,914	24,214





# 施策評価シート

理念	活力	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	20 さまざまな担い手がつながる		
目指す方向	さまざまな担い手(地域自治体、人、学校、民間企業など)がそれぞれの特長を活かしながら、効果的に協力・連携し、相乗効果を発揮します。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況
連携の事例	目標	/	*	*	*	*	-
	結果		—	1事業	1事業	—	
	目標	/					
	結果						
	目標	/					
	結果						
	目標	/					
	結果						
	目標	/					
	結果						

※連携の実績紹介により、活動の質と量を示す指標とします。

## 施策評価

評価	今後の方向性
—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連携協定により、「地域農業の活性化」、「学校教育の充実」、「地域産業を担う人材の育成」を図るとともに、採蜜、農作物を活用した新たな商品開発が進められていることから一定の成果が出ている。</li> <li>・花咲か里山プロジェクト事業はエゴマ塾の開催や、エーナ健幸レシピに発展している。</li> </ul>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
花咲か里山プロジェクト事業【産・官・学連携事業】	-	恵那農業高校、地元企業(田口建設株式会社)、恵那市の連携協定による、長島町久須見地区内での耕作放棄地を活用した事業を実施した。連携協定により、「地域農業の活性化」、「学校教育の充実」、「地域産業を担う人材の育成」を図るとともに、採蜜、農作物を活用した新たな商品開発を行うこととした。取り組みとしては、耕作放棄地にエゴマ・レンゲ・ブルーベリー等を植栽することにより、養蜂の蜜源を確保し、採取したエゴマと蜂蜜からエゴマパン、ハチミツ、エゴマみそ、エゴマ油といった商品開発を行った。平成30年度は面積を2,000㎡拡大し、蜂蜜も1群から6群に増やして活動を拡大した。【中山間地農業ルネッサンス推進事業費補助金活用】	—	—	—



# 施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	21 産業を育成・支援する		
目指す方向	新分野産業の育成、既存企業の育成、農林業の経営基盤の強化など、産業の高度化・転換を推進し、安定した雇用と地域の活力を高めます。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況
①民有林(市有林含む)間伐面積(単位:ha)	目標	700	750	800	850	900	×
	結果	675	659	535	637		
②経営耕地面積(単位:ha)	目標	2,250	2,250	2,250	2,250	2,250	×
	結果	2,253	2,255	2,234	2,211		
③農業の担い手の組織数(単位:経営体数)	目標	110	112	114	116	118	○
	結果	113	162	149	149		
④製造品出荷額等(単位:億円)	目標	1,600	1,630	1,630	1,660	1,720	×
	結果	1,566	1,534	1,498	1,569		
⑤商業の活力が、普通以上だと感じている市民(単位:%)	目標	45.0	45.0	45.0	45.0	45.0	○
	結果	45.0	42.7	40.1	46.5		

## 施策評価

評価	今後の方向性
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「①民有林(市有林含む)間伐面積」については目標指標に達成できていない。今後「森林環境税」を活用した間伐等を進めるためにも、林道の整備・改良等を計画的に実施する必要がある。</li> <li>・「②経営耕地面積」について、耕作放棄地を農家の意向を把握し地域の担い手とともに解消と抑制への取り組みを始めている。</li> </ul>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
138 農業振興地域整備促進事業	②③	優良農地の保全・確保と農業振興を図るため、「恵那農業振興地域整備計画」の推進を実施します。[H28・29、H31・32:情勢の推移による計画変更、H30:基礎調査による計画変更]	290	3,234	2,681
139 農地保全促進事業	②③	農地・農業の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援します。[中産間地域等直接支払推進交付金、多面的機能支払交付金]	317,998	316,820	333,683
140 鳥獣害対策事業	②③	鳥獣による被害から農地を守るため、電気牧柵等の設置費の助成、捕獲実施隊への捕獲奨励金の助成、猟友会員の負担軽減のため免許の新規・更新手続きの助成の対策を実施します。	12,053	15,423	17,991
141 担い手育成事業	②③	農業振興に関する担い手育成支援を行います。[農業生産組織、認定農業者、新規就農者、農村女性活動等への支援。農業施策推進のための集落活動支援及び農事改良組合長の会議開催等。農地中間管理事業により、担い手への農地の集積・集約化等を推進するための支援]	41,939	60,695	60,743

	事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
142	農産物振興事業	②③	農業振興に関する特産品の育成支援と、各地域の特色を伸ばしつつ、強い農業の振興を図ります。	14,090	15,084	14,315
143	農業基盤整備事業	②③	農業基盤(農地造成、かんがい排水、ため池等)の整備を行います。[美濃東部区域農用地総合整備事業、県単かんがい排水事業、市単かんがい排水事業、県営中山間地域総合整備事業、県営ため池総合整備事業、県営経営体育成基盤整備事業等]	87,131	112,023	128,508
144	農業基盤維持管理事業	②③	土地改良施設の機能維持のため、維持補修工事、管理委託、原材料支給等を行います。また、土岐川防災ダム一部事務組合負担金や、えな土地改良区運営補助金等を支出し、施設の適正管理を行います。	21,225	25,916	24,551
145	畜産振興事業	③	畜産振興に関する事業を実施するため、東濃牧場土地借上料、人工授精業務、効率的乳用後継牛確保対策支援事業、乳用牛素牛導入促進対策事業、死亡牛BSE検査事業、性別別精液普及支援事業、飛騨牛生産基盤強化対策事業、強い畜産構造改革支援事業等の補助を行い畜産振興を図ります。	31,551	19,511	20,628
146	家畜診療事業	③	安定的な畜産業を行うため、家畜診療業務、受精卵移植、家畜衛生、家畜改良・増殖、家畜自衛防疫、家畜法定伝染病(口蹄疫・高病原性鳥インフルエンザ等)の予防・対策を実施します。	9,683	9,398	8,432
147	林業基盤維持管理事業	①	森林の多面的機能を発揮させるため、市が管理する138路線の林道を適切に管理します。[地元管理者への原材料支給、林道維持等委託(簡易修繕)、林道補修工事(舗装・修繕工事)]	41,487	31,586	25,279
148	林業基盤整備事業	①	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。[公共林道改良事業、県単林道舗装事業、県単林道総合改良事業、県単集落環境保全整備事業]	100,961	81,923	82,118
149	商工業振興事業	④⑤	商工業の振興に資するため、商工会議所、商工会その他の商工団体の事業支援を行います。[商店街活性化支援、工業用水の安定供給、山岡陶業文化センター管理運営]	43,160	64,408	74,465
150	起業・恵那ブランド育成事業	④⑤	産業の活性化に向け、中小企業の支援、起業・創業支援を含む恵那ブランド支援[中小企業向けの低利融資として中小企業小口融資事業の実施、利子補給・保証料補給、商店街の活性化事業]	108,199	109,552	112,005
151	企業団地開発事業	④⑤	市外からの企業誘致や市内企業の拡張を図るため、新たな企業団地の開発を検討・実施します。[恵那西工業団地(土地開発公社実施)、H28-32:新たな企業団地の検討]	0	0	0

# 施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	22 交流と連携で元気になる		
目指す方向	観光まちづくりや都市農村交流などを通じ、地域が主体となって地域資源の魅力を磨き上げ、内外にその魅力を発信し、まちの活力を高めます。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況	
①観光入込客数(延べ)(単位:万人)	目標		405	410	415	420	425	○
	結果	384	384	376	416			
②都市農村交流人口(延べ)(単位:人)	目標		1,230	1,250	1,270	1,300	1,350	○
	結果	1,127	1,298	1,544	1,462			
③文化・スポーツ交流人口(延べ)(単位:千人)	目標		203	205	208	210	213	○
	結果	202	254	265	495			
	目標							
	結果							

## 施策評価

評価	今後の方向性
A	<p>・連続テレビ小説「半分、青い。」の舞台地となった影響により、平成30年は過去最高となる観光入込があり総合計画における目標を達成した。ロケ地マップの作成、特産品販売所「えなてらす、いわむら。」や岩村休憩所、臨時休憩所などの受入環境整備や、PR活動等を実施した。この経験を活かして、大河ドラマ「麒麟がくる」を契機とした地域資源の魅力を磨き上げを地域が主体となって実施し、内外にその魅力を発信出来るよう検討する必要がある。</p> <p>・「②都市農村交流人口」は前年度より減少しているが、農泊者数が243人と新たな事業で交流人口の増加が進んでいる。新たに棚田の振興を検討しながら、市内各地域に広く都市農村交流人口拡大の取り組みが広がるよう進める。</p> <p>・笠置峡を東京オリンピック・パラリンピックのポート・カヌー競技事前キャンプ地として整備を進めており、「文化・スポーツ交流人口」の拡大が見込まれるため、市内のポート・カヌー人口を増やし、大会終了後も各種団体との交流人口拡大を目指す。</p>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
152 リニアまちづくり事業	①	リニア中央新幹線を生かした地域活性化を目的とし、魅力ある恵那市にするため、中津川市・恵那市都市間連絡道路整備、リニア沿線地域基盤整備、リニア関連市街地道路整備を検討・実施します。	203,566	3,733	6,687
153 国際交流推進事業	①②③	国際感覚豊かな人材を育成するために国際交流事業等を推進し、恵那市国際交流協会やモンゴル国友好協会の活動の支援を実施します。	8,354	8,238	5,654
154 都市農村交流事業	①②	都市農村交流事業や農産物直販所を利用した地域農産物の販売促進などの地域の農業振興を行います。[棚田景観保全、里地・里山を活用した交流事業等の取り組み支援(都市農村交流事業実践団体、地域住民、民間企業、NPOなど)]	588	409	210
155 観光PR事業	①②③	観光交流人口の拡大を目指すため、誘客へ繋がる観光ガイドブックの充実やメディアでのPR、各種プロモーション等を広域連携も含めて効果的に実施し、「観光恵那」の魅力を積極的に発信します。[首都圏観光プロモーション、観光ガイドブックの印刷、観光振興PR補助金]	40,844	35,629	52,741



# 施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	23 持続可能型の社会をつくる		
目指す方向	6次産業化による付加価値向上や地域内消費の促進、再生可能エネルギーの利活用など、地域内で経済やエネルギーが循環する社会を形成し、地域の自立と活力を高めます。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況	
①農産物等直販施設の販売額(単位:百万円)	目標		505	510	515	520	550	×
	結果	488	465	470	476			
②年間資源リサイクル率(単位:%)	目標		56.0	56.0	56.0	56.0	56.0	○
	結果	55.7	62.9	62.9	61.8			
	目標							
	結果							
	目標							
	結果							
	目標							
	結果							

## 施策評価

評価	今後の方向性
B	<p>・「①農産物等直販施設の販売額」について、目標指標達成には至らなかったが、販売額は増加傾向にある。道の駅上矢作ラ・フォーレ福寿の里の改修や、生産者から直接買えるたべとるマルシェの開催等により販路の拡大を行っており、継続して販売拠点の整備・運営についても検討を進めている。また、地産地消率向上のため、学校給食などへ地場産農作物を納入する方への助成を行っており、平成29年度助成額235千円(4312kg)、平成30年度助成額731千円(8574kg)と実績を伸ばしている。今後担い手不足解消や地域経済活性化のために、集荷制度の構築や更なる販売額向上を目指して事業を拡大する必要がある。</p> <p>・「②年間資源リサイクル率」について、目標指標達成しており一定の成果があった。引き続き現在の取り組みを進めると共に、新たな方法も検討しリサイクル率の更なる向上を目指す。</p>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
159 ゴミ減量化対策事業	②	ゴミ減量化に向けた取り組みは、恵那市3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進施設「ふれあいエコプラザ」の活用、環境美化活動、資源集団回収活動補助、ゴミステーションの管理用品や原材料の支給を行い、恵那市の循環型社会形成づくりを実施します。	16,638	13,460	13,209
160 再生可能エネルギー推進事業	-	再生可能エネルギーの活用に向けた取り組みとして、住宅用太陽光発電システム設置に対する補助補助を行い、恵那市の循環型社会形成づくりを実施します。また、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の削減を図るため、市内小中学校でのグリーンカーテン設置の導入促進を行います。	11,056	5,353	0
161 地産地消推進事業	①	学校給食において、子供たちがより身近に感じるよう地産地消を通じた食農教育を推進し、地元農産品の消費の拡大を図ります。[農産物生産者と児童・生徒の交流支援事業。学校給食地産地消推進事業補助金。学校給食農産物納入補助金]	1,213	1,726	2,682





# 施策評価シート

理念	市政の運営	基本目標	市政の運営
基本施策	24 市民サービスが向上する		
目指す方向	市民ニーズに応じた行政サービスを提供するとともに、健全な行財政運営により、公共サービスを継続的・効果的に提供します。		

## 目標指標の推移

指標名	当初	H28	H29	H30	H31	H32	達成状況	
①行政の窓口や電話応対などに不満を感じていない市民(単位:%)	目標		91.0	92.0	93.0	94.0	95.0	×
	結果	88.9	88.5	87.4	87.8			
②市債残高(単位:億円)	目標		334	328	322	315	306	○
	結果	342	308	295	292			
③経常収支比率(単位:%)	目標		87.2	88.3	89.3	90.1	91.1	○
	結果	85.4	85.0	86.0	84.3			
④実質公債費比率(単位:%)	目標		9.8	10.9	11.5	12.0	12.2	○
	結果	9.3	7.1	6.0	4.3			
	目標							
	結果							

## 施策評価

評価	今後の方向性
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政状況について、以前厳しい状況が続いているが、市債残高等の目標指標達成に至った。</li> <li>・市民サービス向上の一環として毎月最終日曜日に休日開庁を実施し、平成30年度は1,240人にご利用頂いた。</li> <li>・「①行政の窓口や電話応対などに不満を感じていない市民」は目標指標達成には至らず横ばいとなっている。市民サービス向上のため、窓口サービス向上チームで検討会を定期的開催し、向上案を検討しながら常に改善を進める。</li> </ul>

## 実施事業

(単位:千円)

事業名	目標指標	事業内容	H28決算	H29決算	H30決算
164 総合計画推進事業	①	第2次総合計画(H28-37)の将来象「人・地域・自然が輝く交流都市」～誇り・愛着を持ち住み続けるまち～の実現に向け、多様な主体との連携を図り、目標人口47,400人に向け設定した「小学校入学児童数450人」を達成するよう、人口減少対策に集中的に取り組めます。[総合計画推進市民委員会による進行管理及び施策評価等]	5,148	8,151	7,016
165 行財政改革推進事業	②③④	第3次行財政改革大綱(H28-H32)の基本理念を「地域経営力の向上による持続可能なまちづくり」として、各地域の課題を的確に捉え、コスト意識やスピード感をもって課題解決に邁進する「地域経営」の確立を目指します。大綱に示した行財政改革を着実に推進するため、基本方針を「市民の視点に立った行政サービスの向上(「質」の改革)」と「簡素で効率的な行政経営の確立(「量」の改革)」とし、58項目からなる行財政改革行動計画を策定し、毎年、進捗状況・達成度を評価するなど計画を進めます。	5,583	633	79
166 その他市民ニーズに対応したサービス提供	①	毎月最終日曜日に市役所西庁舎1階にて一部の休日窓口開庁事業を開始しました。	—	—	—

